

三菱電機（株）製変圧器の不適切行為について

1. はじめに

2022年4月21日に三菱電機(株)の一部変圧器において、製作時の工場試験における不適切行為があったことが公表された。

2. 当社における不適切行為の対象設備及びその内容

三菱電機(株)より以下のとおり報告を受けた。

【対象設備】

川内1号機主変圧器

【不正内容】

温度上昇試験において、実測値と異なる値を試験成績書へ記載していた。

試験成績書において、実測値と異なる値を記載していたが、実測値は電気規格調査会標準規格（JEC）を満足している。

なお、川内起動変圧器、玄海1号機主変圧器、玄海1号機所内変圧器についても不適切行為の対象であるが、いずれも現在は使用していない。

3. 当社原子力発電所への影響について

川内1号機主変圧器については、電気設備技術基準に適合した製品が納入されており、問題はないと判断する。

当該変圧器については、据付時に試験を実施しており、定期的な点検時においても、機能に問題ないことを確認している。

以上